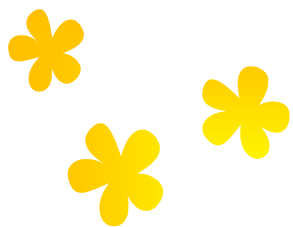


扇町町内会

活動概要

扇町町内会会長 今 満



✿ 扇町町内会について

- ✿ 扇町は川崎臨海部の埋立地にある、周囲を運河に囲まれた島
- ✿ 島の広さは約1.8km²
※東京ドーム約39個分
- ✿ 現在、13世帯が暮らしており、全世帯が町内会に加入し活動しています。



扇町町内会の防災活動

島内すべての企業と町内会による協議会運営
事業所が主体となった大規模な防災訓練

✿ 扇町地区防災協議会について

✿ 島内の企業と町内会からなる協議会

✿ 主な活動内容

- ・ 総会（年1回）
- ・ 臨時総会（年3回）
- ・ 大規模な防災訓練の実施
- ・ 緊急連絡網の整備など



島内全体での防災力の強化を図る

✿ 扇町総合防災訓練の概要

- ✿ 毎年秋に実施する、大規模地震を想定した実働訓練
- ✿ 災害対策本部を協議会の会長である昭和電工に置き、実災害発生時と同様、島内企業の防災担当や、扇町町内会長が参集した。
- ✿ 本年度は東海地震警戒宣言発令に伴う事前対応と、その後の発災対応、及び津波警報発令による避難訓練を実施した。

✿ 企業との顔の見える関係

- ✿ 川崎臨海部は、長年にわたり日本の産業を支えてきた。
- ✿ 川崎臨海部では、長年の歴史から、他のコンビナート地域にはない、企業と周辺住民との関係性の深さがある。
- ✿ 関係性の深さによって、企業による地域貢献の充実が図られるだけでなく、住民が企業の声を代弁することもある。